

平成25年度 県南方部若手県職員による交流会～県南地域の仲間・地域を知る～

平成26年3月17日

県南建設事務所

平成26年3月3日（月）、県南地方管内の若手県職員を対象に、交流会が開催されました。

「県南地域の仲間・地域を知る」と題した当交流会は、県南地域の特色を知ること、普段接する機会のない他事務所の職員の仕事内容を知ることが目的としています。

県立高等学校の教諭なども参加し、参加人数は総勢56名。当事務所からは12名の職員が参加しました。

当日は、鈴木企画管理部長による県南地域のイベントや特産品の紹介があり、県南地域の資源の豊富さを感じました。

また、職員同士の交流では、相手方の業務内容に熱心に耳を傾けている様子が見られ、県政に係る様々な業務や県民との関わり、事務所間の繋がりを理解する良い機会となりました。

これらをきっかけに、今後は県南地域の視野を広めて、業務に反映してまいります。

県南地域の特産品を紹介する鈴木企画管理部長



テーブルでの交流の様子



詳細は次のページへ！



平成25年度 県南方部若手県職員による交流会 ～ 県南地域の仲間・地域を知る～

き
っ
か
け
づ
く
り

震災以降、行政需要の増加に伴い、職員の採用人数も増え、県南地方の出身者も多くなっています。しかし、これら若手の職員は、同じ管内にいても、日々の仕事に追われ、他の事務所の職員と直に接する機会が少ないという現状です。このため、せつかく同じ管内の若手職員が、同年代の職員と交流する機会がないのは、もったいないと、県南地方振興局長、県南農林事務所長、県南建設事務所長の三人が発起人となり、今回の交流会が企画されました。

業務の情報交換などを行うことにより、人脈づくりと行政の円滑化を図るため、業務の中から地域における風土文化などの視野を深めるために開催しました。

鹿島ガーデンヴィラ



◀広々とした開放感のある会場で開催されました。

交流会では、幹事会当日の進め方や参加者の募集の仕方などについて意見交換を行いました。交流会のスタイルをどうするか、幹事所属していない所への周知はどうするかなどは、考えたり話し合ったり、それぞれ意見を出し合いました。

幹事会結成!

交流会を開催するにあたり、振興局、保健福祉事務所、農林事務所、建設事務所、教育事務所から若手職員8名が選出され、オプザバーとして振興局企画商工部主幹、建設事務所企画管理部長の2名を加え、幹事会が結成されました。

次第

- 1 あいさつ
県南地方振興局長
- 2 乾杯
県南地方振興局 大越主事
- 3 県南地域の資源～地域を知る～
県南建設事務所 鈴木企画管理部長
- 4 交流会
- 5 中締め
県南建設事務所 安達主事





交流会での席について



交流会は立食で、参加者の席は指定にしました。
より多くの人と交流ができるよう、30分単位で席替えを2回行い、その後フリータイムを30分もうけました。



2月14日～2月21日までの間、参加者の募集を実施したところ、約1週間という短い募集期間にもかかわらず、振興局15人、保健福祉事務所12人、農林事務所9人、建設事務所12人、教育事務所・県立高等学校から8人、合計56人が参加することになり、幹事たちからは予想を上回る参加者がりました。

**会場には
たくさん
笑い声が**

3月3日、交流会当日、会場に集まった職員は緊張のせいかわからない印象を受けました。振興局長のあいさつによつてはいよいよ交流会が始まりました。せっかく同じ地域にいるのだから仲良くなつて帰ってくださいますか職員は心なしか職員のように見え

乾杯後、県南建設事務所企画管理部長が「県南地域の資源と地域を知る」というテーマで、県南地域の紹介をする、職員からは「行ってみたい」「知らなかった」などの声があがっていました。

**次回は夏頃？
期待の声**

お酒も入って緊張もつたのか時間には笑い声が増え、いきました。なかには「仕事には見せないような楽しそうな笑顔を浮かべている職員を見て、本当にやってみよう！という気持ちになりました。あっという間に時間は過ぎ、終わりに早くも次回開催を期待するような声も聞かれました。

(県南地方振興局
大越 牙香)

